

本日は学んだことを活用して、以下の演習問題に挑戦する時間とします。なお、今回の演習問題はメールに添付して提出してください。(量が多いので、出来たものだけで結構です。) また、実行した際に、書いてある通りになればよいので、使用する関数は問いません。以前配布したプリントや、「Processing リファレンス」と検索して出てくるサイトなどを活用して、取り組んでください。

演習問題 1(難易度：☆)

矢印キーによって移動させることができる四角形を描きなさい。

演習問題 2(難易度：☆☆☆☆)

マウスカーソルの位置により、図形を移動させるプログラムを作成しなさい。

また、左クリックで左回転、右クリックで右回転するように条件を書き加えなさい。

演習問題 3(難易度：☆)

図形を 50 個ウィンドウ内に表示するプログラムを作成しなさい。

演習問題 4(難易度：☆☆☆)

画面内を移動する円を作成しなさい。(画面外に出ないようにする。)

また、画面外に出ようとした回数をカウントし、ウィンドウ内に表示するように処理を追加しなさい。

演習問題 5(難易度：☆)

図形を重ねて信号機を作成しなさい。(もちろん色付けもする。)

演習問題 6(難易度：☆☆)

画面遷移をさせるためのプログラムを作成しなさい。

件名：「プログラミング課題 提出」

本文：氏名、名簿番号、ファイルの添付

送信先メールアドレス：y.matsuda@hs.aomori-u.ac.jp